

議案第106号  
財産（救急自動車）の取得について

資料1 救急自動車の概要

1 主要諸元

	品名	規格
1	車名	トヨタ ハイメディック
2	エンジン型式	3BF-TRH226S
3	総排気量 (cc)	2,693
4	最高出力 (kW/rpm)	118/4,800
5	駆動方式	4輪駆動
6	ミッション	6速オートマチック
7	乗車定員 (人)	7
8	全長 (mm)	5,600
9	全高 (mm)	2,490
10	全幅 (mm)	1,895
11	ホイールベース (mm)	3,110
12	最小回転半径 (mm)	6,100
13	車両総重量 (kg)	3,030

2 参考写真（令和2年度整備車両）

西消防署配置車両（57-A）

参考写真1（前部）



参考写真2 (後部)



参考写真3 (左側)



参考写真4 (右側・スライドドア開放)



参考写真5（車内の左側）



参考写真6（車内の右側）



- 3 新型コロナウイルス感染症対策  
新型コロナウイルス感染症対策として、オゾン発生器を整備します。  
オゾンは、塩素に比べて6～7倍の殺菌力を持ち、ウィルスや菌を不活性化させるため、救急車内の浮遊菌や付着菌をオゾンで分解除染し、救急隊員の感染リスクを低減させます。

参考写真7（右側 前方）

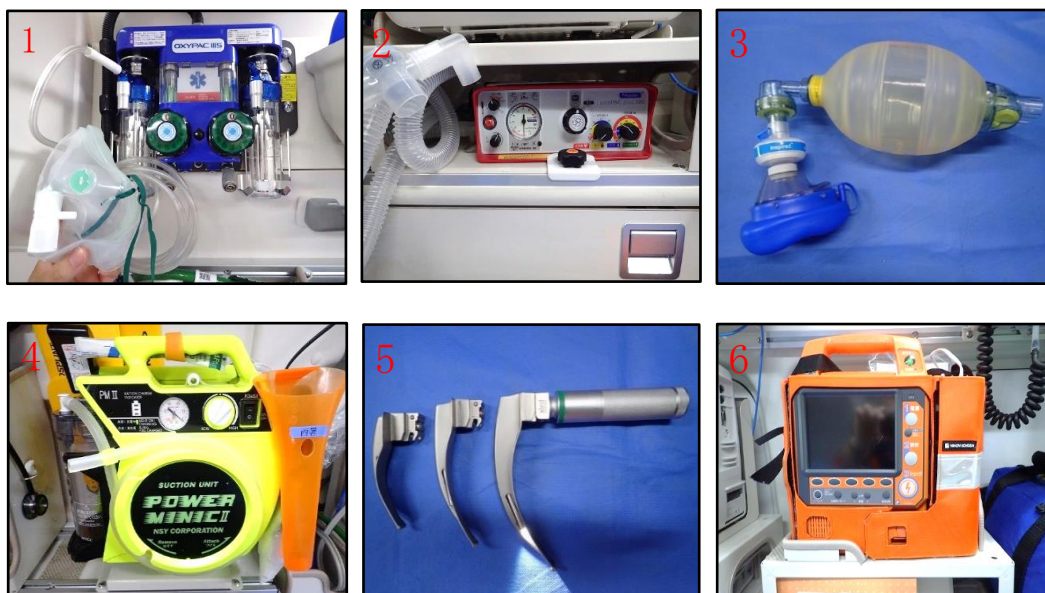


オゾン発生器

4 積載される主要な資機材（参考：別途 契約分）

(1) 心肺蘇生・呼吸管理用資機材

	品 名	規 格
1	酸素吸入装置	加湿流量計
2	人工呼吸器	人工呼吸器 パラパック
3	手動式酸素蘇生器セット	バックバルブマスク
4	吸引器	パワーミニックⅡ
5	喉頭鏡	TIMSCO喉頭鏡セット
6	自動体外式除細動器（AED）	日本光電 TEC-2601



(2) 患者観察用資機材

品 名	規 格
患者監視装置	ベッドサイドモニタ



(3) 搬送用資機材

品 名	規 格
搬送用資器材一式	メインストレッチャー、バックボード、スcoopストレッチャー



(4) 高度救命処置用資機材

	品 名	規 格
1	気道確保資機材一式	リソゲアルチューブ、気管挿管チューブ
2	ビデオ喉頭鏡	エアウエイスコープ
3	CO <sub>2</sub> モニター	ポケットCO <sub>2</sub> モニター
4	輸液セット・血糖測定器	留置針、アキュチェック



(5) 通信用資機材

	品 名	規 格
1	車載無線機	NEC製5W型
2	A V M	車両動態管理装置
3	携帯電話	スマートフォン

